

# 理工学研究科総合講義C

2010年度 MTS数理科学教育・現象数理コース  
社会との関わりを重視する  
現象数理学の新展開

## 第2回

### 『生物インテリジェンス』

生物の世界には、我々が想像を超えるような賢明な仕組みそして行動がたくさんあります。  
これは生き物の神秘でしょうか？ 現象数理学の視点から、この問題を考えたい。

日時：2010年4月22日（木） 開始時刻：14:40～  
場所：明治大学生田校舎第二校舎A館2階 A207 教室

## 三村 昌泰 氏

(明治大学大学院 理工学部数学科 教授)

#### 【経歴】

京都大学工学部を卒業、甲南大学（理学部）、広島大学（理学部）、  
東京大学大学院（数理科学研究科）、広島大学大学院（理学研究科）を経て、  
2004年から現職に就く。先端数理科学インスティテュート所長。  
平成20年度グローバルCOEプログラム「現象数理学の形成と発展」拠点リーダー。

#### 【研究分野】

現象数理科学。  
自然界に現れる様々な現象を数学の言葉で理解したいという夢を小さいとき  
から持っていた。それを研究のライフワークとしており、最近では、生物の  
形やそこに現れる模様がどのようにして出来上がっていくのかを、数学と  
コンピュータの両方を使うことから研究している。



平成19年度 文部科学省「組織的な大学院教育改革支援プログラム」採択プログラム  
「社会に数理科学を発信する次世代型人材創発」

<http://gp.math.meiji.ac.jp/>



明治大学大学院理工学研究科

連絡先：上山大信 (daishin@math.meiji.ac.jp)